

関西協会ニュース

2004 年 3 月 21 日発行 第 37 号

第 3 回関西骨髓バンク・京阪さい帯血バンク支援チャリティーゴルフ大会開催



『ブービーやでー』

柏原ライオンズクラブ 長谷川 喜久雄

「こんな早くからどこ行くの？」 「今から骨髓バンクのチャリティーゴルフコンペに行ってくるわ」
 「何かもらっといでやあー」娘との会話。快適な晩秋の早朝ドライブ。渋滞もなくスタート時間の 1 時間前に到着。
 いつものパターン、コーヒータイムに雑談、パターの練習。和やかな雰囲気の中、そろそろスタート。
 ティ グランドに立って、エクボの多いコースやなあー(嫌な予感)でも第 1 打はナイスショット(私なりに)、
 第 2 打バンカー、第 3 打グリーンオーバー、やっとグリーンエッジにオン。そこからが大変。食べたことのないポ
 テトチップスのようなグリーン。それも上からのパット 1・2・3・4、上がればトリプル。反省の中、次のホール
 へ。ここもティ ショットはうまくいった。しかし上がればダブルボギー。次はショートホール。又ショックを
 連れて歩く。そうだ、この 2 ホールは隠しホールに違いない、自分にとっては有利なのだと言い聞かせ、4 番目の
 打順を待った。オナーはグリーンオーバー、二人目はグリーンの左ラフ、三人目はグリーン右エッジ。次は私、目
 の前は池。皆のっていないので、どこでもオンすればの開き直りが良かったのかナイスショット。ピン手前 4 m に
 オン。四人ゲームでのニアピンをゲット。それぞれが進行し、私の番。昇りのややスライス、開き直りのパターは
 そのままカップイン。私とペアーを組んだ人のあの笑顔、最高でした。
 ハーフ、上がれば 4 5。昼から頑張ろうと反省しながら昼食。チャリティーコンペの心地良さ、参加されている
 皆さんの笑顔が大変良かった。そして昼からのプレー、またまた 4 5。
 入浴後、セレモニー会場に。それぞれ 1 日の自分の成績と四人の照合。私はこれこれマイナス、僕はこれこれ
 プラス、トータルこれこれとワイワイガヤガヤ、どの席もよく似たものなのか。会場ではチャリティーセレモニー、
 そして挨拶と進むのですが、各席毎の話に花が咲き、聞き取りにくく、いつしか成績発表に入った時、「長谷川、
 ブービー違うか？ 一番先に呼ばれているでえー」誰かの声に、
 「ハイ！」と返事をして中央へ。大きな箱を渡されラッキーと思い帰
 るろうとした時、係りの人に挨拶をとられ、「ブービーで挨拶するの
 ですか」と聞き返したら、優勝ですと言われびっくり。「W ペリアだ
 ったので、参加された全員の協力のお陰です。」と答えたとします。
 誰かがどこかのホールでバーディー、又は隠しホールでダブルボギ
 ーをたたかれていたら、私の優勝はなかったように思います。いずれ
 にしても楽しい一日でした。機会があればまた参加したいと思います。
 本当にありがとうございました。



第 3 回関西骨髄バンク・京阪さい帯血バンク支援チャリティーゴルフ大会報告

2003年11月24日(月・振替休日)兵庫県神戸市の有馬ロイヤルゴルフクラブに於いて、第3回関西骨髄バンク・京阪さい帯血バンク支援チャリティーゴルフ大会が開催されました。

第3回目にして初めて100名を超えるご参加をいただいたこの大会、109名の参加者の中から見事、優勝を果たされたのは長谷川喜久雄さんでした。(トップページにご本人の記事を掲載)
今回は女性のプレイヤーも14名の方がご参加くださいました。レディース優勝に輝かれたのは、梅原芽生さんでした。おめでとうございます!

ゴルフ大会入賞者発表

優勝	長谷川 喜久雄さん
レディース優勝	梅原 芽生さん
2位	南 勝さん
3位	徳田 功さん
ベストグロス賞	下山 隆一郎さん
入賞おめでとうございます!	
以下の順位につきましては	
スペースの都合で割愛させていただきます	

* 当大会開催にあたり、たくさんの企業・団体・個人の皆さまからご寄付や品物のご提供をいただきました。

また、大会参加者の皆さまからの参加費とご寄付・チャリティーオークション分を含め、1,057,470円の収益がありました。このうち643,000円を骨髄移植推進財団と京阪さい帯血バンクへの寄付金とさせていただきます、残り414,470円を関西協会の活動費としていただきました。ご参加および協賛いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

< 第3回チャリティーゴルフ大会に協賛いただいた皆さま > (順不同・敬称略)

高橋勝成プロ(有馬ロイヤルゴルフクラブ所属)・中村悦子プロ・アサヒビール株式会社・アニモネットワークサークル(株)アニモ・(社)日本フィランソロピー協会) <http://www.animonet.com>・有馬ロイヤルゴルフクラブ・株式会社NIC・松竹(株)大阪松竹座・東海屋・ネスレババレジ株式会社・八洲薬品株式会社・浅田陽子・河 敬世・骨髄献血を広げる和の会 他、匿名企業・個人の皆さま

~ 本当にありがとうございました。今後とも引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます ~

『高橋勝成プロ ファン感謝コンペ』よりご寄付をいただきました

2003年12月24日、有馬ロイヤルゴルフクラブにて、高橋勝成プロの4年連続シニア賞金王獲得祝賀イベント『高橋勝成プロ ファン感謝コンペ』が開催され、その参加費の一部とオークションの収益を当協会にご寄付くださいました。(寄付総額395,366円、内オークション分198,366円)

当日のパーティー会場にて寄付の贈呈式が行われ、当協会専務理事の藤岡八重子が拝受させていただきました。

~ 患者家族でもある高橋勝成プロは、当協会のチャリティーゴルフ大会の趣旨にも快くご賛同くださりチャリティーオークションへのドライバーのご提供などのお力添えをいただきました ~



『京阪さい帯血バンク』より感謝状をいただきました

チャリティーゴルフ大会の収益の一部を京阪さい帯血バンクに寄付させていただいたことに伴い、京阪さい帯血バンクより感謝状をいただきました。

2004年1月22日、大阪府赤十字血液センターにて授与のセレモニーが行われ、当協会理事長の正岡 徹が拝受させていただきました。

写真は京阪さい帯血バンク常任理事の柴田弘俊 氏(右)と関西協会理事長 正岡 徹(左)

~ 第4回チャリティーゴルフ大会のお知らせ ~

今年は11月23日(祝・火)に「第4回関西骨髄バンク・京阪さい帯血バンク支援チャリティーゴルフ大会」を開催予定です。参加者募集のご案内など、詳細は次号(7月発行予定)の関西協会ニュース等でお知らせいたします。皆さまお誘いあわせの上、ぜひ多数のご参加とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

日時: 2004年11月23日(祝・火) 8:00スタート

場所: 有馬ロイヤルゴルフクラブ(兵庫県神戸市)

会費: 30,000円(プレイフィー・パーティー代・チャリティー等)



「関西骨髓バンク推進協会」収支・決算報告(2003年9月4日時点)

2003年度9月4日までの予算と実績

単位:円

勘定科目	2003年度予算	4月~9月予算	実績
【収入】	12,789,172	8,539,172	9,362,894
会費	400,000	400,000	630,000
正会員	150,000	150,000	182,000
個人	90,000	90,000	132,000
団体	60,000	60,000	50,000
賛助会員	250,000	250,000	448,000
個人	150,000	150,000	168,000
団体	100,000	100,000	280,000
事業収入	2,900,000	150,000	608,705
ゴルフ大会	2,200,000	0	540,000
囲碁大会	400,000	0	0
患者支援	300,000	150,000	68,705
寄付金	3,000,000	1,500,000	1,630,039
助成寄付金	200,000	100,000	33,683
一般寄付金	2,600,000	1,300,000	1,324,960
募金	200,000	100,000	271,396
雑収入	0	0	508
売上	0	0	4,470
図書売上	0	0	1,470
その他売上	0	0	3,000
(収入合計)	6,300,000	2,050,000	2,873,722
前年度繰越額	6,489,172	6,489,172	6,489,172
【支出】	9,030,000	2,995,000	2,892,758
人件費	2,034,000	1,180,000	1,950,144
臨時雇用費(パート)	1,674,000	1,000,000	1,770,564
手当(通勤)	360,000	180,000	179,580
旅費交通費	260,000	130,000	74,620
一般交通費	160,000	80,000	44,700
会議交通費	100,000	50,000	29,920
消耗品費	250,000	125,000	167,567
印刷製本費	10,000	5,000	0
備品費	20,000	10,000	0
通信運搬費	510,000	255,000	203,045
通信費	500,000	250,000	203,045
運搬費	10,000	5,000	0
修繕費	10,000	5,000	0
雑費	35,000	17,500	17,030
支払手数料	30,000	15,000	12,360
雑支出	5,000	2,500	4,670
骨髓バンク支援金	0	0	50,000
事業費	5,586,000	1,260,000	430,352
会報発行	900,000	300,000	229,472
講師派遣	200,000	100,000	2,630
ドナー募集	1,970,000	500,000	116,000
説明員研修	260,000	130,000	0
ゴルフ大会	1,500,000	20,000	63,710
囲碁	300,000	10,000	0
患者支援	456,000	200,000	18,540
予備費	300,000	0	0
仕入	15,000	7,500	0
図書購入費	10,000	5,000	0
その他購入費	5,000	2,500	0
繰越額	3,759,172	5,544,172	6,470,136

前号でもお知らせしたとおり、任意団体としての関西骨髓バンク推進協会は、2003年9月4日、正味財産合計額6,470,136円をNPO法人関西骨髓バンク推進協会に譲渡(寄付)し、解散いたしました。NPO法人関西骨髓バンク推進協会は、任意団体の2003年度予算と事業計画を引き継ぎ、事業を行っています。

貸借対照表

(2003年9月4日現在) 単位:円

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	525,287	<負債の部>	
普通預金	7,582,002	未払費用*2	82,150
郵便振替1	484,843	仮受金*3	4,038,556
郵便振替2	1,988,500	負債合計	4,120,706
仮払金*1	10,210	<正味財産の部>	
		前期繰越正味財産	6,489,172
		当期正味財産増(減)	-19,036
		正味財産合計	6,470,136
資産合計	10,590,842	負債および正味財産合計	10,590,842

*1 仮払金 10,210円

舞台『友情』での啓発活動に係る交通費・消耗品費

*2 未払費用 82,150円

印刷費(関西協会ニュース第35号) 66,150円

*2003/9/8 支払い済み

ドナー登録会説明員活動費 16,000円

*3 仮受金 4,038,556円

舞台『友情』での募金等

*2003/10/6 骨髓移植推進財団へ振込済み

総会のお知らせ

NPO法人 関西骨髓バンク推進協会 第1回総会を6/12(土)に開催いたします。

正会員の皆様方には、是非ご出席頂きますようお願い申し上げます。

また、賛助会員の皆様方には、議決権はございませんが、是非ご参加頂き、当協会の活動内容をご理解ください。

時間・会場につきましては、後日、改めてお知らせいたします。

『三井住友海上火災での骨髄バンクドナー登録会』 三井住友海上火災保険株式会社 内村 綾

三井住友海上では、2003年11月18日と2004年1月28日、淀屋橋周辺の事務所ビルにおいて、献血・骨髄ドナー登録会を開催しました。当社では社員参加型の社会貢献の一環として全国で献血・骨髄ドナー登録会の同時開催を推進してきています。骨髄ドナー登録会を全国展開したきっかけは、骨髄移植によって白血病から快復した子弟を持つ社員がドナー登録制度の社内での理解促進を会社に提案し続けたこと、2000年度に厚生労働省から事業所における骨髄バンク集団登録上についての細則が示され、骨髄移植推進財団から各企業に要請があったことで2002年度から積極的に実施し、累計で170名がドナー登録しています。関西では今回初めて骨髄ドナー登録会を実施、事前説明会の開催や社内イントラネットでの情報発信により、社員にドナー登録について理解して貰う良い機会となりました。当日は4名が登録し、実りある登録会となりました。これを機に来年度も引き続き開催し、更に多くの社員に正しい情報を発信し、登録する場を提供していくことができればと思っております。

『住友生命保険相互会社での骨髄バンク支援活動』 住友生命保険相互会社 伊川 知

平成15年12月18日(木)関西骨髄バンク推進協会様にもご協力頂き、京橋のホテル京阪前広場での、



骨髄バンクへのドナー登録を呼びかけるリーフレット(約1300枚)の配布と募金活動を実施致しました。当日使用致しましたアクリル製の募金箱2箱も寄付させて頂きました。

また、平成15年12月26日(木)に弊社本社ビルにてクリスマスチャリティバザーを実施致しました。当バザーは、弊社各部署が協力活動をさせていただいている7つのボランティア団体様へ、収益金を寄付することを目的に行われたもので、本社部門所属の社員が一人最低1個の商品を提供しています。

平成16年1月9日(金)の上記収益金贈呈時には正岡 徹先生をはじめ協会の皆様にお迎え頂きありがとうございました。

引続き、さまざまな形で微力ながらご協力させて頂きたく思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

～募金活動では、27,517円の募金が集まりました。その金額に加えて、集まった募金と同額を住友生命保険相互会社よりご寄付頂きました。また、募金グッズとして「真由ちゃんネズミ」50個をご購入頂き、募金を下さった方にお渡しし、大好評でした。バザーの収益金としては8万円のご寄附頂きました。ありがとうございました。～

『第3回 MVDin 高槻～青春無制限踊り放題!!～』高槻ダンスサミット実行委員会 会長 穴戸 優

2003年12月26日、高槻現代劇場大ホールにて高校生ダンスコンテスト「第3回 MVDin 高槻～青春無制限踊り放題!!～」を開催した。このコンテストを主催する高槻ダンスサミット実行委員会は1998年に北摂地区(高槻・茨木・吹田・摂津など)の高校生を中心に発足して以来、「青少年の健全育成」「社会への貢献」「他世代・他地域へのアプローチ」などをコンセプトに活動を続けている団体で、出場者である高校生(約260名)全員が実行委員会の一員として運営に携わっているという、全国でも非常に珍しい運営形態をとっている。

「第2回 MVDin 高槻」(2002年12月26日開催)から始まった骨髄バンクに関する広報および募金活動もすでに定着しつつある。当日は募金箱を持った実行委員が会場を回り、観客に骨髄バンクへの支援を呼びかけを行った。

大会の冒頭には NPO 法人関西骨髄バンク推進協会事務局長・新名星子氏が舞台に登場、1500人を越える観客に骨髄バンクの大切さを語った。

～ 報告文を寄せていただいた高槻ダンスサミット実行委員会会長の穴戸 優 氏(24)は、「高校生のダンスに対する情熱を社会貢献に役立てることができないだろうかと考えたのが募金活動のきっかけ。今後もダンスを通して色々なことに挑戦し、社会に影響を与えていきたい。」と熱く語って下さいました。～

『松下電工株式会社での骨髄バンクドナー登録会』 松下電工労働組合 本社総合支部 大日方俊哉

去る2月4日(水)、松下電工株式会社 本社体育館におきまして献血併行型骨髄バンクドナー登録会を開催しました。当日は大変寒い中でしたが、300名以上の献血参加者と27名のドナー登録者がありました。

松下電工では、骨髄バンクドナー登録会は初の試みであり、アピール活動や希望者の名簿管理を行うなど、事前活動を行っていましたが、実際にどれくらいの方が登録するかが不安でした。しかしながら、結構興味を持っていた方が多く、ふたを開けてみると実に27名も登録。この事に大変嬉しく思っております。

登録希望者の方からは、「以前から登録をしたかったけれど、方法がわからなかった。」「手続きが大変そう」等の声があり、このような献血併行型ドナー登録の必要性を改めて感じた1日でもありました。これからこの活動を続けていけたらと思います。

『「命の泉」フェア ～一人の心が救える命～』大阪生野ライオンズクラブ 第三副会長 石川勝啓

医学の進歩に伴い、多くの病に対する治療法が確立され、救われる命は多くなりました。しかし、命の源である血液等を作り出すことはできません。他の人からの提供を受けて救われる命は多くあります。まったく知らぬ人へ、その命を救うために提供しようと思うことは、命の尊さを知り他者への思いやりを持てる優しさと言えます。人々がちょっとした勇気と優しさを持つ心の輪が地域に広がることで潤いのある社会が生まれて行くはずで、「個人の善意」によってなされる、献血、骨髄提供、アイバンクや腎バンクへの登録等は尊い行為です。とりわけ骨髄バンクについてはその現状を知る人はまだ少なく、登録者も不足しております。そこで、地域の人々と「命の尊さ」や、他人のために何かしようとする「思いやり」の心の大事さを共に考える機会を持つとともに、骨髄バンク推進の一助となることを願い、2月7日(土)大阪市立生野区民センターにて「命の泉」フェアを開催しました。

第一部では、講師に大阪府立成人病センター顧問 正岡 徹先生を迎え「血液の病気と骨髄バンク」と題した講演を行いました。プロジェクターで大きな画面でのスライドを使って、非常に分かりやすく興味深い内容となりました。白血病とその治療についての歴史の変遷を語られ、聴衆は骨髄移植と骨髄バンクについての認識を深くされました。



第二部はシンポジウム形式で「骨髄バンク推進活動から」と題して、話し合っていました。パネラーには骨髄提供者としてマラソンランナーの深尾真美さん、提供を受けられた人として橋本和浩さん、また残念ながらそれを受けることができなかった患者の家族として藤岡八重子さん、そして一般の人を代表して私、石川勝啓(大阪生野ライオンズクラブ)が参加しました。各パネラーがそれぞれの立場から話され、会場との質疑応答も交えて、聴衆は骨髄バンクを身近なものとして実感し、また多くの共感を得たように見受けられました。



第三部はゲスト講演者としてムツゴロウこと畑正憲さんが、動物が子を産む すなわち新たな命を生み出していく中で親子の絆を形成していく過程を楽しく語っていただきました。

「命の泉」フェアの参加者数は約650名、また、同時に開催した骨髄バンクドナー登録会では25名の方にご登録をいただくことができました。

～このイベントに伴い、大阪生野ライオンズクラブ様より262,470円のご寄付をいただきました。ありがとうございました～

『佐太小学校での骨髄バンクドナー登録会』

守口市立佐太小学校PTA会長 長 安廣

実施の3週間程前に守口ライオンズクラブの福永氏より電話があり「今度の2月22日(日)、佐太小でPTA活動の一環として献血あるんでしょう？その時に骨髄バンクドナー登録会もお願い出来ないでしょうか。」というご相談がありました。PTA四役・学校長に相談した結果、「良いと思うことはどんどんしよう」という結論に達し、関係者の皆様のご協力により実施に至ったわけです。今回がPTAでは初めての献血併行型骨髄バンクドナー登録会だと聞きました。当日は日曜参観日、学級懇談、午後からは中学校区のフェスティバルがあり、協力者があるか心配でしたが最終的に7名のドナー登録者があり、とても感謝致しております。献血も含め命を救う為の橋渡しが出来たのではないかと考えています。この橋渡しが単位PTAではなく、市、府、そして全国のPTAに輪が広がり、システムチックに定着することを希望します。同じ頃、『半落ち』の本を読み感動し、生きる意味を感じ取っていた所でした。

骨髄バンクニュースダイジェスト

(骨髄移植推進財団発行のマンスリーレポート 11~2月号より)

1. ホセ・カレーラスのチャリティーコンサートが、全国5カ所(6公演)、10月~11月にかけて開催されました。(11月)
各会場での募金と、特別協賛企業の中外製薬(株)様、クレディセゾン様からのご寄付はホセ・カレーラス白血病基金と当財団へ寄付されます。
2. 12月18日は骨髄移植推進財団設立の日(12月)
1991年12月18日、当財団は厚生省(当時)より設立許可を受けました。昨年度までは、この日にちなみ骨髄バンク推進月間を12月としていましたが、今年度より推進月間は10月に変更となり、その存在が忘れられがちです。12年目の本年、骨髄バンクを通じた移植は5000例を超え、そしてドナー登録者数も間もなく18万人に達する見込みですが、これからも移植を待つ患者さんに一日も早く提供者が得られるように、そして提供されるドナーさんが安心して骨髄提供ができるよう、サポート体制を今まで以上に充実させるべく、努力してまいります。
3. ドナー適格性判定基準が一部改訂されました(12月)
2003年11月より、日赤の問診基準の改訂に伴い、ドナーの適格性基準を一部変更しました。遺伝疾患、精神疾患などに関して制限が厳しくなり、またヤコブ病やマラリアの流行地域に渡航した場合、その滞在期間によって提供できなくなる場合があります。ドナー適格性判定基準は、その時々で新たな疾病や、問題点について改訂されます。ドナー登録時の基準とは異なり、登録はできても提供ができないこともあります。ドナーの安全確保および患者さんの安全対策上の取り扱いですので、皆様のご理解をお願い申し上げます。
4. 骨髄バンク患者負担金が税金控除対象に。確定申告用領収書を発行(1月)
平成15年の所得控除経費として、患者さんの負担金が医療費控除の対象になりました。医療費控除の対象には、医療機関へ支払った自己負担分(保険での返金分を除く)、差額ベッド代、紙おむつ代などの費用、通院交通費などがあります。治療に伴う医療費の合計額10万円以上(200万円未満の所得の場合は5%)分を医療費控除額として確定申告すると、所得税・住民税の還付が受けられます。
5. 2003年の年間移植件数は730例、ドナー登録者数は2万3216人(1月)
昨年の骨髄バンクの年間骨髄移植件数は730例。前年の758例に比べ28例の減少で、事業開始から初めて年間移植数が対前年割れとなりました。一方、さい帯血移植件数は前年に比べ倍増の570例と急増しています。新規の年間ドナー登録者数は、各地関係者の皆さまのご尽力により、2002年の2万2802人に比べ、414人多い2万3216人の実績となりました。
6. 来年度の骨髄バンク関連政府予算案決定、当財団の国庫補助金増額(1月)
当財団の国庫補助金は、今年度4億4千万円から約1千万円増の4億5千万円となりました。内訳は、コーディネート活動経費として約8千万円増額の3億3千万円(コーディネート迅速化、効率化等体制強化のため) 普及広報活動経費として約2千万円増の6千万円 低所得者対策費は約1千万円増の5千万円。なお、コーディネート情報管理システム改変費等(9千万円)は15年度で完了しました。
日本赤十字社への骨髄データバンク登録費としては、7億5千万円が計上されています。この予算には、ドナー登録検査におけるより詳細なレベルのHLA型の結果を得るため、また検査の集約化を図るために、血清学的検査からDNA検査への移行にともなうデータ管理システム構築費用等も含まれています。
7. 骨髄移植・さい帯血移植の保険点数、1万点が加算(2月)
2月13日(金)に開催された中央社会保険医療協議会(中医協)総会で、平成16年4月1日付改正の診療報酬点数が答申され、同種骨髄移植の保険点数は37,600点 47,600点、さい帯血移植は26,900点 36,900点と、それぞれ1万点増の改正となりました。骨髄バンク利用料金にかかる医療保険適用については、全国の支援ボランティアの皆さまが約110万人の署名を集めて国会に請願し、さらに骨髄バンク推進議員連盟をはじめとする国会議員、経済界を含め多くの関係者の方々にご支援をいただきました。皆さまのご尽力に心より厚く御礼申し上げます。なお、当財団としましては、今回の診療報酬改正を踏まえ、患者さんの経済的負担の軽減について、今後も検討してまいります。
8. さらに患者救命のため「100日プロジェクト」が発足しました(2月)
ドナーの方の自由意思を尊重しつつ、より患者さんの状況と希望に応えるため、移植までの期間の短縮を目指し、手続き方法と体制を抜本的に見直していくことになりました。目標はコーディネート開始から移植までの中央値を100日程度にすることです。プロジェクトチームは事務局に置かれますが、この目標は、確認検査実施施設、移植・採取施設など各関係機関、ドナーの方、主治医の先生など多くの皆さまのご理解とご協力があってはじめて達成できるものと考えています。今後とも皆さまのより一層のご支援をお願いいたします。

お問い合わせは・ 骨髄バンクフリーダイヤル 0120-445-445

日本骨髄バンク骨髄提供登録者(ドナー)・骨髄移植希望者登録状況 (2004年1月末現在)

	全国	関西	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
ドナー登録者数(1月末)	182,379	25,778	1,690	4,697	10,121	6,478	1,612	1,180
移植希望者登録数(1月末)	2,454	259	20	44	107	54	21	13

各地の活動報告

11月

- 11/15 関西協会ニュース封入作業
- 11/24 第3回関西骨髓バンク京阪さい帯血バンク支援
チャリティーゴルフ大会
- 11/24 セレッソ vs エスパルスにて啓発(さかい)
- 11/24 東急ｽﾀｰツオアシス江坂にて講演(関西)
- 11/28-29NHK 大阪ホール「明日への扉」にて啓発(関西)

12月

- 12/3 「事前登録説明会(関電労組滋賀地区)」(滋賀)
- 12/4 健康科学センターにてチャリティー展示販売(関西)
- 12/12 関電労組我孫子支部にて説明(関西)
- 12/18 日建設計「人権研修会」にて講演・事前登録説明会(関西)
- 12/18 『スミセイヒューマニー活動』京阪京橋駅前にて
街頭募金・チラシ配布(関西)
- 12/21 新極真会日本武尊杯空手道選手権大会(関西)
- 12/25 鳳高校ﾌﾗﾝﾃｲﾝｸﾞ部ﾊﾞｻﾞｰにてチラシ配布(さかい)

12/26 「第3回 MDVin 高槻」にて啓発(関西)

1月

- 1/22 京阪さい帯血バンクより感謝状授与(関西)
- 1/30 羽衣学園高校2年生総合学習にて講演(関西)

2月

- 2/7 「“命の泉”フェアー」にて講演(関西)
- 2/7-8 「堺刃物まつり」にてチラシ配布(さかい)
- 2/10 福知山 YMCA にて講演(関西)
- 2/12 羽衣学園高校1年生総合学習にて講演(関西)
- 2/13・26 『半落ち』上映館にポスター・『チャンス』設置
依頼訪問(関西)
- 2/19 健康科学センターにてチャリティー展示販売(関西)
- 2/27 京都府薬務課訪問(関西)

3月

- 3/18 健康科学センターにてチャリティー展示販売(関西)
- 3/18 セレッソ vs 名古屋グラブス 試合にて啓発(さかい)

ドナー登録会の報告

11月～3月 当協会・加盟団体分

年	月	日	曜	実施形態	場所(主催・協力)	登録者数
2003	11	15	土	集団登録	和歌山 和歌山ビッグホール(和歌山県)	11
		16	日	集団登録	大阪 堺市役所高層館(堺市・大阪府)	24
	11	18	火	献血併行	大阪 三井住友海上火災淀屋橋ビル	4
		23	日	集団登録	和歌山 高野口保健所(和歌山県)	3
	11	30	日	献血併行	和歌山 新宮保健所(和歌山県)	2
		5	金	集団登録	大阪 関電労組 東大阪支部	3
	12	7	日	集団登録	和歌山 田辺保健所(和歌山県)	10
		7	日	集団登録	滋賀 栗東市ウイングプラザ(滋賀県)	6
	12	10	水	献血併行	大阪 JR大和路線柏原駅東口(柏原ライオンズ)	4
		14	日	集団登録	和歌山 新宮古座支所(和歌山県)	21
	12	16	火	献血併行	京都 綾部地区振興局(京都府)	2
		7	水	献血併行	大阪 関電労組 岸和田支部	4
2004	1	8	木	献血併行	大阪 関電労組 南大阪支部	0
		11	日	集団登録	和歌山 日高町農改センター(和歌山県)	7
	1	14	水	献血併行	大阪 関電労組 吹田支部	26
		20	火	献血併行	大阪 関電労組 守口支部	2
	1	22	木	献血併行	大阪 関電労組 病院支部	12
		24	土	集団登録	和歌山 和歌山市保健所(和歌山市)	4
	1	28	水	献血併行	大阪 大阪三井物産ビル(三井住友海上火災・三井物産)	3
		4	水	献血併行	大阪 松下電工(松下電工労組本社総合支部・守口ライオンズ)	27
	2	7	日	集団登録	大阪 生野区民センター(大阪府・大阪市・大阪生野ライオンズ)	25
		22	日	献血併行	大阪 守口市立佐太小学校(PTA・守口ライオンズ)	7
	2	28	土	集団登録	和歌山 和歌山市保健所(和歌山市)	1
		7	日	集団登録	和歌山 湯浅保健所(和歌山県)	
	3	10	水	献血併行	大阪 近鉄河内国分駅西側(柏原ライオンズ)	
		12	金	献血併行	大阪 京阪守口市駅前(守口ライオンズ)	
	3	13	土	献血併行	大阪 長居スタジアム(セレッソ大阪・大阪東住吉ライオンズ)	
		18	木	献血併行	大阪 関電労組 高槻支部	

神山清子さん 映画に!

当協会の理事で陶芸家の神山清子さんをモデルにした映画が製作されることになりました。

神山さんは、同じ陶芸家の長男・賢一さんを白血病で亡くし、その半生は『母さん 子守歌うたって ずんごがま 寸越薫・いのちの記録』(ひくまの出版) という本にもなっています。脚本は映画監督の高橋伴明さん。神山さん役は女優の田中裕子さんが演じるとのこと。夏にも撮影に入り、公開は来年の春の予定です。

心よりのご寄付に感謝申し上げます

2003 年 11 月 1 日～2004 年 2 月 29 日(敬称略・順不同)

個人寄付

伊吹吉弘	3,000 円	山本あい子	10,000 円	田 晴通	3,000 円
伊藤克美	3,000 円	山路禮子	3,000 円	田中喜美子	3,000 円
榎英輔	3,000 円	神宮清子	3,000 円	藤原敏子	1,600 円
岡田三重子	2,000 円	星圭子	10,000 円	二宮英喜	10,000 円
岩田江一	10,000 円	西井幸代	3,000 円	白壁歌子	3,000 円
亀崎時子	2,000 円	西村善美	197,911 円	福村武雄	3,000 円
橋口久美子	3,000 円	西田淳子	5,000 円	第 2 回理事会有志	12,850 円
橋本純次	3,000 円	西田睦子	5,000 円	北之坊皓司	3,000 円
橋本和浩	13,000 円	西田茂信	100,000 円	末吉正典	3,000 円
加藤早苗	10,000 円	西田龍三	10,000 円	宮内英明	3,000 円
金田美代子	10,000 円	村上耕一	10,000 円	とんぼ玉グループ	10,090 円
金澤鐘揚	4,000 円	谷喜代司	3,000 円	ネズミ工房	28,800 円
玄正男	10,000 円	谷口明子	3,000 円	神山 清子	1,840 円
野本紀子	3,000 円	谷本幸三	7,000 円	匿名	3,000 円
荒井千都子	10,000 円	中野裕子	3,000 円	匿名	1,000 円
坂野まち子	2,000 円	辻岡美奈子	10,000 円	匿名	500 円
笹井昇	3,000 円	鄭順一	8,000 円	匿名	500 円
山内洋子	3,000 円	田 恭子	3,000 円	有志多数	バザー用物品

団体寄付

ブリストル・マイヤーズ株式会社	50,000 円	泉佐野中央ライオンズクラブ	8,240 円
医誠会京都ルネス病院	20,000 円	大阪生野ライオンズクラブ	200,000 円
近畿大学医学部 血液・腎臓・膠原病内科	10,000 円	命の泉フェア-募金(協力:大阪生野ライオンズクラブ)	62,470 円
国際ソロプチミスト西宮	20,000 円	大阪梅田中央ライオンズクラブ	100,000 円
住友生命保険相互会社(含募金)	135,034 円・募金箱	大阪府健康生きがいづくりアドバイザー-協議会	10,000 円
新極真会 大阪北支部	50,000 円	大阪骨髓献血の和を広げる会	150,000 円
新極真会 南大阪支部	30,000 円	福知山ワイズメンズクラブ	16,000 円
生駒ロータリークラブ	30,000 円	高橋プロファン感謝コンパ	395,366 円
西宮ライオンズクラブ	10,000 円	守口市民まつり募金(協力:守口ライオンズクラブ)	15,273 円

団体賛助会費

大阪府立母子保健総合医療センター血液・腫瘍科	10,000 円	国際ソロプチミスト枚方-中央	10,000 円
国際ソロプチミスト舞鶴	10,000 円	NECシステムテクノロジー株式会社	10,000 円
国際ソロプチミスト大阪-りんくう	10,000 円	(株)柏原工務店	10,000 円
城東ライオンズクラブ	10,000 円	株式会社藤岡建築事務所	10,000 円
和歌山中央ライオンズクラブ	10,000 円	国際ソロプチミスト伊丹	10,000 円
大阪本町ロータリークラブ	10,000 円	国際ソロプチミスト亀岡	10,000 円
姫路大手前ライオンズクラブ	10,000 円		

皆様の心よりのご寄付をお待ちしております。

お振込先 郵便口座 00970-3-64270 関西骨髓バンク推進協会
りそな銀行 京阪京橋支店 普通 6195718 NPO法人 関西骨髓バンク推進協会

* このニュースレターは会員および関係者の皆様にお送りしております。今後、送付を希望されない場合は、お手数ですが当協会までご連絡くださいますようお願いいたします。

各会ではボランティアを募集しております

- * 骨髓バンクを応援するさかい TEL&FAX:072-273-0992
- * 骨髓献血の和を広げる会 TEL&FAX:0773-27-7693
- * 大阪骨髓献血の和を広げる会 TEL&FAX:06-6349-2002
- * 和歌山骨髓献血の和を広げる会 TEL&FAX:073-451-9528
- * 滋賀骨髓献血の和を広げる会 TEL&FAX:0748-83-0259
- * 奈良造血幹細胞移植を支援する会 TEL&FAX:0744-42-2167

NPO法人 関西骨髓バンク推進協会 TEL&FAX 06-6977-2123

〒537-8511 大阪市東成区中道 1-3-3 大阪府立成人病センター第三部長室内

E-mail : kankyo@mtc.biglobe.ne.jp URL : http://www5c.biglobe.ne.jp/~marrow/